



進路だより

12月1日(月)
第20号
通津中学校

いよいよ進路決定の時期です

12月になり、いよいよ進路決定をする時期になりました。第3回進路希望調査も全員提出されました。ご家庭でも時間をかけて、しっかりとお話していただいたのではないかと思います。学校では、これから校内推薦委員会に向けた準備、地域講師による面接練習、進路決定のための三者懇談等、着々と受験に向けた準備を進めていきます。

15日(月)からの三者懇談では、20分間という短い時間での相談ですが、ご不明な点や不安なことや悩み等小さなことでも、遠慮せずご相談ください。担任・学年部・学校全体で、生徒たちにとって一番良い選択ができるようサポートしていきたいと思っています。

冬休みに向けて・・・自分に勝つ！受験に勝つ！

2学期期末テストが終わり、一息ついているところでしょうが、冬休みは、志望校に合格するために、集中して勉強に取り組める最後のチャンスです。

冬休みを丁寧に過ごせば、志望校の合格の可能性がぐっと高まります。ぜひ、以下のことを参考にして、有意義な冬休みを過ごしてください。

□志望校の過去問に挑戦する！

過去問は当日の時間割と同じ時間に解いてください。入試では、限られた時間内に正確に解くことが大事になります。したがって、見直しは問題のやり直しだけでなく、時間配分が適切だったかも振り返るようにしてください。

□既習事項の総復習チャンス！

冬休みは、受験前にまとまった勉強ができる最後のチャンスです。
入試では中1・2の範囲からもよく問題が出されます。

□時事問題の対策をする！

冬休み中は、「1年前～今年の上半期」までに起きたニュースを中心にチェックします。新聞や参考書を活用し、“少しだけ前の”ニュースを把握してください。単に出来事を覚えるだけではなく、その出来事が起きた背景や社会的な影響も踏まえると、面接にも役立つ知識になります。



入試に関する質問(「進路希望調査」より)のQ&A

第3回目の「進路希望調査」で、何点か入試に関する質問がありましたので、回答したいと思います。

Q：公立 WEB 出願の「一時保存」⇒「担任への承認申請の依頼」がよく分かりません

A:必要事項を入力して頂くと、「一時保存」のボタンがでてきます。そちらを押して頂くとそれ以上先に進めません。入力が終わったことを、お子様を通じて担任(中学校)へ連絡してください。学校で入力の内容について確認したら、メールを送信します。間違いがなければ、その後入金手続きができます。なお、確認に時間を頂きますので、後日中学校から入力締切日をお知らせします。必ず、その日までには入力を済ませるようにしてください。

また、詳しくは、「進路だより 19 号」でお知らせしたように、山口県教育委員会が「志願者用 WEB システム動画マニュアル」をホームページに掲載していますので、そちらをご覧ください。

Q：「特色選抜の評定合計点数に達しているか分からない。」「入試当日、会場に送った後の学校への連絡は特色、私立も同様に行うのか？」

A:「特色選抜」については、各高校の出願要件を満たしていることを、中学校でも必ず確認をして出願します。したがって、評定の合計が条件を満たしていない場合は、担任の方から出願前に相談があります。もし、公立高校において「特色選抜」で受検したい学校が決まっていれば、今月行う三者懇談の中で、お伝えすることができますので担任にご相談ください。

また、入試引率は、原則保護者の方をお願いします。したがって、受験会場に送られたら、お手数ですが中学校へ連絡をお願いします。万が一「欠席」や事故等による「遅刻」があった場合は、中学校から高校へ連絡をするなどの対応をします。

Q：柳井学園高校の各推薦入学試験で、不合格だった場合に、同一のコースの一般入学試験は受験できますか？

A:はい、受験できます。柳井学園高校の場合、各推薦入試の申し込みの際に、「推薦入学試験が不合格の場合に一般入学試験(一次)の受験を希望しますか。」という項目があり、受験を希望した場合は、一般入学試験で希望する学科・コースを選択することができますようになります。そのため、一般入試(一次)の受験を希望していれば自動的に受験することができます。
入学検定料を再度納入する必要もありません。